就学前児童のこころと身体をはぐくむ取組への支援

奈良県における取組

【担当省庁】内閣府

○ 現在、国家戦略特区法に基づく「スーパーシティ区域」への応募に向けて 検討を進めている「大和平野中央スーパーシティ構想」において、県と磯城 郡3町による子どもや子育て家庭に関する取組として、下記の項目をモデル 実施することを検討している。

【構想に盛り込みたいテーマと取組】

- 1. 就学前教育の充実 ~就学前児童のこころと身体のはぐくみ~
- (1)就学前児童のはぐくみの一体的な実施
 - ①「はぐくみ園」による幼保一体化
 - ▶ 就学前教育施設を「はぐくみ園」とし幼保一体化
 - 大和平野中央版「就学前はぐくみ要綱」(県・3町合同教育振興大綱) の策定
 - ▶ 待機児童を発生させないよう3町での保育の広域利用
 - ② 0歳児からの就学前教育の実践

(ミエリネーションにより、神経と筋肉の発達を促す)

- ▶ 音楽・芸術、スポーツ等を通じた非認知能力のはぐくみ
- ▶ 自然保育の推進
- ③ インクルーシブ保育(特別な支援を要する子どものはぐくみ)
 - ▶ 園庭にインクルーシブ遊具を設置する等の環境整備
 - ▶ 病児保育の共同実施
- ④ 地域に開かれた子育て支援の拠点づくり
 - ▶ ケアマネージャー子育て版「はぐくみマネージャー」の配置
 - ▶ 子育てシェアリングエコノミー活動(一時保育、送迎、家事等のシェア)の支援
- <u>(2)放課後児童対策</u>
 - <u>~放課後児童クラブを「預かり」から「はぐくみ」の場へ~</u>
 - 親の就労の有無にかかわらず放課後児童クラブの利用を希望する児童を 受入
- (3) こども食堂 ~安心・安全で楽しく過ごせるこども食堂~
 - ① 各小学校区に常設こども食堂を開設
 - > 安心・安全のこども食堂の認証制度の創設
 - ② こども食堂の多機能化
 - ▶ 地域の誰もが参加できる交流拠点「地域まるごとこども食堂」
 - ➤ 福祉・教育の関係者が参画する「はぐくみのこども食堂」

<u>2. 困難を抱える子育て女性の支援</u> <u>〜シングルマザーが安心して子どもをはぐくむために〜</u>

- (1)女性のスキルアップと雇用の場づくり
 - ▶ 「(仮称)シングルマザーズ・キャリアセンター」の設置 就労相談、業務委託、OJT等を実施するワンストップ拠点施設
- <u>(2)「ひとり親コンシェルジュ」が困りごとをまるごと支援</u>
 - ▶ 離婚後のライフプランニング支援
- (3) 民間企業のひとり親雇用の推進
 - 企業におけるひとり親雇用目標率の設定
- (4)住まいの確保の支援
 - ▶ 「シングルマザーシェアハウス」の開設・運営支援 悩みを分かち合い、助け合いながら生活できる環境づくり 生活自立につながる多様な機能を備えた民間シェルターの設置支援
 - 「ひとり親コンシェルジュ」による支援

(5) こどもの夢応援バウチャー制度

- 経済的困窮家庭の子どもが音楽・芸術・スポーツ教室や学習塾に通える利用券を交付(保護者への就労支援と連動させた仕組みを検討)
- (6)地域でのひとり親家庭のはぐくみ支援
 - ▶ 「ひとり親フォスターペアレント」(ボランティア里親)制度の創設
 - ▶ 「コミュニティフリッジ」(困った家庭が事前登録して気兼ねなく食品等を受け取れる「地域の冷蔵庫」)の設置・運営

国にお願いすること

- 今後、就学前の児童を対象とした「幼保一体化」や「文化芸術活動を通じたはぐくみ」など、先進的に取り組む施策に対し、地方創生推進交付金等による十分な財政支援など全面的なバックアップをお願いしたい。
- 将来、「大和平野中央スーパーシティ構想」において、子どものはぐくみに 関する様々な独自の取組を実行したいと考えているので、必要となる法制 度上の特例措置等をお願いしたい。